

妻ヶ丘中学校だより

令和6年3月28日 校長 深江 祐史

修了式が行われました

3月26日(火)本年度の修了式が行われました。3年生は卒業していませんので、1,2年生のみで体育館での実施となりました。

まず、3名の生徒に「三学期の反省と新年度への抱負」を述べてもらいました。

1年代表の 岩元 琢馬 さんは、①学級委員長としてクラスメートの協力をもらいながら何とか頑張れた。苦労もあったが、とてもよい経験になった②二学期の反省を踏まえ、テスト勉強を手を抜かずにやろうとしたが、結果が伴わなかった。まだまだ自分は甘いと感じたので、来年度は自分に挑戦したいとの反省がありました。

2年代表の 折田 ひまり さんは、①新しい経験はチャンスだと思って様々なことに積極的にチャレンジした。これは頑張った②当たり前にはやることは簡単ではない。しっかり自分の中で優先順位を意識することの大切さを学んだとの反省がありました。さすが上級生ですね。来年度は、妻ヶ丘中の顔として学年みんなでよい卒業式を迎えたいとの言葉もありました。

生徒会代表の 岩谷 尚憲 さんは、入学してからこれまでのことをじっくり振り返り、①様々な行事を通して感動したこと、その中で感謝の気持ちが芽生えた②これまでの伝統を引継ぎ、ボランティア活動など積極的な生徒会活動を行っていきたいとの決意もありました。現生徒会は様々な経験を重ねる中で少しずつたくましくなっているのがわかります。新年度、大いに期待しています。

それぞれから反省の言葉もありましたが、大切なことは「トライ&エラー」を繰り返すことです。トライしなければ何も始まりません。その「勇気」が3人にあったことを称賛したいと思います。

その後、私からは、以下の話をさせてもらいました。(一部抜粋)

それぞれの学年や立場で少しずつ違いますが、1年間を振り返って、自分の成長もそして課題も感じて、とてもよい発表だったと思います。

さて、まずは、お礼を言いたいと思います。先日の卒業式では、式の準備、ありがとうございました。部活動生によるシート敷きから、整然とした生徒や保護者席、また式の中でも紹介しましたが、プランターの花など・・・また、目に見えない細かいところまで式場をつくってくれてありがとうございました。吹奏楽部の皆さんもさすがでした。在校生の皆さんのおかげで、厳粛でそして心温まるとてもよい卒業式となりました。卒業生もとても満足したのではないかと考えています。

ドラマには主役と脇役がいます。卒業式の主役はもちろん3年生でしたが、脇役であるみなさんが、3年生に想いを届けたこと、また心を込めて立派な会場をつくってくれたからこそ、あのような感動の卒業式になったと思っています。心より感謝します。

さて、いよいよ本年度も終了です。「自立・感謝・貢献」・・・この1年を振り返ってみていかがだったでしょうか。

「自立」何か一つでも自分一人でできること増えましたか？「朝、保護者から起こされずに目覚ましをかけて自分で起きられるようになった」これも立派な自立です。この中には、朝起きて家を出るまでのルーティンが確立されている人、どのくらいいるでしょうか？その人は充実した一日にするためには、それがとても重要なことだと気づいているはずですよ。

次に「感謝」です。まずは、私が皆さんに感謝を伝えたいです。私も人間ですので、調子のよい日も悪い日もあります。気持ちが乗らない朝もあります。でも、そんな時、朝、正門で武永先生と一緒に皆さんと挨拶を交わすことで、元気が出た日が多くありました。笑顔で、大きな声で、顔を見てあいさつしてくれた皆さん、この1年本当にありがとうございました。とても感謝しています。

みなさんは、だれに感謝ですか？先生、保護者…あると思いますが、あなたの周りの友達にもぜひ感謝して欲しいですね。人間はなかなか自分一人では成長できません。同じ学級の友達、同じ部活のメンバーなど誰かの言動に刺激を受けて…すごい考え方だな…なんてあんなに頑張れるんだ…？身近な友達にハッとさせられたことはありませんか。友達に刺激を受けて、少し大人の考え方ができるようになった…友達に刺激を受けて、もう一踏ん張り頑張ることができた。友達は大切ですね。

最後に「貢献」です。現生徒会は少しずつたくましくなっていますね。募金活動や三年生を送る会の企画など、誰かに何かに貢献する姿がありました。卒業生にもしっかり伝わっていたと思います。

最後です。この1年。いろんな場面で、私が皆さんの言動を褒めることがあったと思いますが、その時、みなさんうれしそうな顔をしますが、その後ろで、みなさんの担任の先生も同じようにうれしい表情をされていること知っていますか？みなさんの学級・学年の先生は、この一年、皆さんが思う以上にみなさんのことを考えた1年であったということをお伝えしておきます。

それでは、最後の学級活動ですね。今年をしっかり締めて、次の学年へ向かってください。

振り返ると、いろんなことがあった一年でしたが、何とか修了の日を迎えることができました。これも保護者そして地域の皆様方のご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。そして今後とも妻ヶ丘中学校の子どもたちをどうぞよろしくお願いいたします。

大変お世話になりました

この度の定期異動により、以下の職員が転任及び退任することになりました。これまで妻ヶ丘中学校のためにご尽力頂いた先生方、本当にありがとうございました。今後のご活躍をお祈りいたします。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| ・上徳 浩太郎 教頭 有水中へ（校長採用） | ・東 ひとみ 先生 ご退職 |
| ・上井 早苗 先生 高城中へ | ・江藤 佳孝 先生 小林市立紙屋中へ |
| ・戸高 晃 先生 ご退職 | ・甲斐 なる実 先生 ご退職 |
| ・永留 青空 先生 延岡星雲高校へ（新規採用） | ・神野 文賀 先生 ご退職 |
| ・永野 由佳 先生 三股町立三股西小へ | ・福島 栄子 先生 ご退職 |
| ・蕨野 朝美 先生 祝吉小へ | ・徳留 亜邪 先生 ご退職 |

